

平成25年度全国高等学校総合体育大会バスケットボール競技 第66回全国高等学校バスケットボール選手権大会

男子 1回戦

県立川内 73

(鹿児島) ○

18	-	15
10	-	18
15	-	8
30	-	18
-	-	-

59 県立城東

● (徳島)

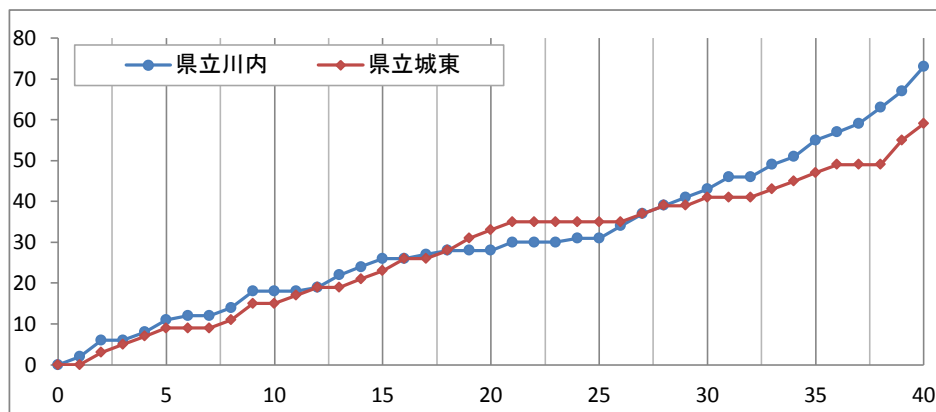
主審 北島 寛臣

副審 中澤 久馬

No. 29c2

日時: 2013年7月29日(月) 11:10

会場: ベっぷアリーナ



県立川内

No.	選手氏名	得点	3P	2P	FT	F
4	押川 拓朗	0	0	0	0	0
5	松永 晃佑	0	0	0	0	0
6	福山 雄大	1	0	0	1	0
7	* 富迫 周悟	3	0	1	1	2
8	井上 心	0	0	0	0	1
9	土器手 康晴	13	3	2	0	0
10	松田 龍逸	1	0	0	1	0
11	* 須留原 健 (C)	14	0	4	6	1
12	* 鎌迫 諒太	22	0	10	2	1
13	* 堤 昂大	5	1	1	0	1
14	松本 征樹	2	0	1	0	1
15	* 平野 健斗	12	0	4	4	3
コーチ	田中 俊一					
合計		73	4	23	15	10

県立城東

No.	選手氏名	得点	3P	2P	FT	F
4	* 横川 俊樹 (C)	16	1	6	1	3
5	* 志摩 光星	18	0	9	0	4
6	* 近藤 陸	6	0	3	0	4
7	* 尾崎 龍太郎	0	0	0	0	5
8	森吉 純平	-	-	-	-	-
9	* 小坂 慎平	14	0	6	2	4
10	西川 佑樹	-	-	-	-	-
11	明石 拓真	-	-	-	-	-
12	高田 淳貴	-	-	-	-	-
13	松浦 浩大	-	-	-	-	-
14	西山 修人	5	1	1	0	2
15	津田 晟多郎	0	0	0	0	3
コーチ	泉 直哉					
合計		59	2	25	3	25

*…スターター (C)…キャプテン 3P…3点シュート 2P…2点シュート FT…フリースロー F…ファウル

戦評

第1ピリオド両チームともハーフコートマンツーマンDefでスタート。川内が積極的にプレッシャーをかけ、速い展開から#12のドライブや#15のゴール下のシュートで連続得点する。城東はインサイドを固める川内Defのすきをついて#4のミドルシュートや#5のドライブで応戦する。互いの持ち味を生かし一進一退の攻防が続くが、中盤以降シュートがリングに嫌われ得点が伸びず、18-15川内リードで1P終了。第2ピリオド開始早々、城東は激しいDefから#4、#5のジャンプシュートで逆転に成功。すかさず川内は#14のフリースローで同点に追いつく。川内は#12のインサイドプレーを中心に点差を広げようとするが、城東も#4の速攻や素早いパス回しからの#9のミドルシュートで、残り3分26-26の同点に追いつく。川内はゾーンDefで流れを変えようとするが、逆に城東が#5、#4の3Pで逆転する。川内は城東の厳しいDefを攻めあぐね28-33城東リードで第2ピリオド終了。

第3ピリオド序盤、両者ともに譲らず厳しいDefで、互いにターンオーバーが続き得点が伸びない。残り4分均衡を破ったのは川内。#14の3P、#5のジャンプシュートで逆転し、城東たまらずタイムアウト。城東は#4のドライブ、#5のジャンプシュートで応戦し一進一退の攻防が続く。お互いに相手Defを崩せず得点が伸びない苦しい展開が続く、43-41川内2点リードで第3ピリオド終了。第4ピリオド川内は#9の連続3Pで点差を離しにかかるが、城東は#9、#14のミドルシュートで追いあげる。しかし川内は#12や#15のインサイドプレーでじりじりと点差を広げ、残り2分13点差で城東タイムアウト。オールコートDefに切り替えるが、川内は落ち着いたボール運びで追従を許さず73-59で県立川内が2回戦に進出した。

記者	田北 俊郎 (所属) 大分県バスケットボール協会
----	--------------------------